



社会医療法人

公徳会

広

報

誌

こころ

2020.1
Vol.51

特集

新年顔合わせ会 地域でつながる支援体制 若宮病院

シリーズ

依存を考える 生活習慣病と認知症予防について 健康情報



理 念

- ・愛のある医療
- ・良識に基づいた医療
- ・公正、公平な医療

基本方針

- ・良質な医療の提供につとめます
- ・患者さま、利用者さま中心の医療を行います
- ・地域に立脚した医療を行います
- ・安全で安心と満足の得られる医療を提供します
- ・保健、医療、福祉の幅広い視点に立って健康を考えます

contents

■特集

新年顔合わせ会
令和二年に寄せて
病院長のごあいさつ
地域でつながる支援体制・若宮病院
依存症への支援体制
児童思春期精神科医療支援体制

■シリーズ

依存を考える
生活習慣病と
認知症予防について
若宮病院 作業療法室
コグニサイズ教室開催

■トピックス

院内保育所のご紹介
職員募集のお知らせ
第40回菊と市民のカーニバル
避難訓練の実施
女性活躍推進法に基づく分析結果

■外来受付予定表

■診療情報

表紙写真「冬のナナカマド」／松田顕治

令和二年

新年顔合わせ会

1月6日(月)、この日恒例の新年顔合わせ会が行われ、佐藤理事長より職員に向けて年頭訓示がありました。

新年あけましておめでとうござ
います。

いつになく、雪のない穏やかな
新年、職員の皆さんは、健やかに
新しい年を迎えたことと思います。
さて、今年はいよいよ「東京オ
リンピック」の開催の年です。日
本中が盛り上がることでしょ
う。明るい年になればと思いますが、
反面、世界は不確実で不透明な状
況が続いています。

当法人は、昨年計画したことが
皆さんの努力によってほぼ実現で
き、現在も進行中のこともありま
す。昨年7月、NDソフトウェア
の「ほのぼのケアサービス」を吸
収合併し、現在順調に稼働してい
ます。今年4月には米沢こころの
病院の増築完成。それに伴い、佐
藤病院の病床数が増えます。

希望が多かった若宮病院と米沢
こころの病院の電子カルテが間も
なく稼働します。法人が一つに繋
がり、より便利になると思います。
また今年は社会医療法人として
の組織の改変、それによるガバナ
ンスの強化を徹底的に取り組みま
す。これまでの制度でマンネリ化
し、古くなっていると思われる面
の検討を次年度目途に行います。
それにより次世代の若い人を育て、
創造的な新しい発想ができる風土

を作りたいと思います。

今後の法人の舵はどのように
切ったらよいでしょうか。難しい
時期です。これまでは急性期医療
を中心に右肩上がりの成長をして
きましたが、これからの医療環境
はこれまでのようには行きません。
少子、高齢化、人口減少を常に頭
に置かなければなりません。診療
報酬も期待できません。

患者様は確実に減少するでしょ
う。しかし当分は介護を受けなけ
ればならない人、支援が必要な人
は減らないように思います。この
ような状況で2025年、
2040年ほどのようになるかを
イメージし、企業が生き残るため
にはどうしたら良いかを考えなけ
ればいけません。

これからは医療と介護、支援の
境目、施設と在宅の判断は不明確



になってくる時代になると思われ
ます。そこで地域で包括した形で
医療、介護、福祉を行う地域包括
システムと
いう考え方が提案されてきていま
す。精神科においても同様なこと
が必要です。

今後、医療と介護、障がい者福
祉、施設と在宅、それぞれが相互
補完関係にあり、両方が強く、両
方のサービスが整備され機能しな
ければ、2040年、人生100
年時代に企業は生き残れない時代
になると思われま

幸いなことに当法人の資源は豊
富です。今後さらに目指すために
必要な資源を充足したいと思いま
す。法人経営はハードとソフトの両
面が必要なのは言うまでもあり
ません。法人内での組織では本部
と現場、現場では医療と介護、障
がい者福祉と分かれていきます。今
後を考えて双方の連携が必要です
が、まだ十分とは言えません。
持っているものを生かし切れてい
ません。

今後の法人の課題はこの点にあ
ります。
問題解決のために組織的にもそれ
ぞれを繋ぐプロジェクトチームを
独立した形で新たに作って対応す
ることが急務と考えております。

まさに

「ワンチ
ーム」を

作る組織で

す。患者様の

入り口から看取
りまでの事業フォローを構築し、
マネジメントできる組織です。

人生100年時代。地域の皆さんが
健やかに生きる事をお手伝い
することをイメージし努力しま
しょう。宜しく願います。

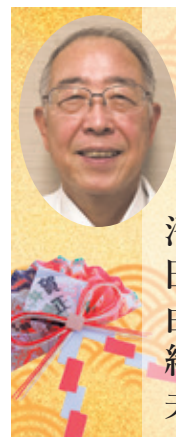


職員を代表して、今年年男の佐
藤病院人事部 沼沢克彦さんが
「創立41周年を迎える公徳会の歴
史と伝統を踏まえ、地域の中核精
神病院として揺るぎない存在感を
発揮し続けたい」と力強く決意表
明を行いました。

病院長のごあいさつ

佐藤病院 院長

沼田由紀夫



あけましておめでとうございます。令和の御代となつて二年目を迎えることになりました。昨年は令和という新しき年号が定められ祝賀ムードが高まりましたが、反面、全国的に天変地異が襲いかり、過去において災害が避けて通つていた地方でも大きな犠牲を余儀なくされました。

山形県はこれまで比較的大きな災害に遭うこともなく経過してきました。しかし、油断はできません。佐藤病院は遠い昔白竜湖の湖底であつた土地に建てられています。記録的な大雨が降れば水害の只中に置かれることになります。病院が被災しても診療を続けざるを得ず入院患者さまも抱えているため利用者さまの安全を常に確保しなければなりません。こうした事に詳しい日大の佐々木勝教授は平時から「想定外の想定」をすることが大切であると説いています。本年は備えあれば憂いなしの心を忘れずに病院運営と診療に勤しまいたいと思います。

若宮病院 院長

長谷川朝穂



あけましておめでとうございます。団塊の世代が歳を重ね、少子化も相まってわが国は超高齢化社会を迎えるといわれています。若宮病院でも認知症などの高齢者が入院者の半数以上を占めており、ある意味で社会をよく反映しているように思われます。医療費や介護費などの増加も予測されており、世間の目は高齢社会の問題に向くのも当然なのでしょうが、その社会を支える働き手、特に若い世代のことが後回しになるのも大きな問題です。若者が自分達の将来に希望を持てるような社会をつくっていくことは、今を生きる私たち全ての使命ではないでしょうか。

若宮病院では児童思春期の外来やデイケア、入院治療ユニットなどをふくめ、幅広い世代に対応した医療を提供できる体制を整えてきました。今後は世代間の交流などを治療に取り入れるなどの試みを通じて、今後のあるべき医療、ひいては希望の持てる社会をつくるためのアイデアを提案したい、などと考えております。どうかよろしく願います。

米沢こころの病院 院長

御供 正明



令和初のお正月、あけましておめでとうございます。

米沢こころの病院がある米沢市は置賜地域の中では人口規模が大きく、認知症やBPSDなどの高齢者の精神障害が多いことに加えて、働く人たちのストレス性疾患も多く、さらに身体合併症を抱える方の診療機会も多いなどの特徴があります。

このため、比較的小規模な病院でありながら新患者も外来総数も多く、入院の速度も速く、目まぐるしく忙しい毎日が続いておりますが、こころの病に悩む方たちを支えることが一定程度はできているのではないかと自負しております。

それは、日々一所懸命に仕事をし、下さつて病院長職員ならびに清掃や警備の職員も含めたみんな（あなた）のおかげにほかなりません。

今年は東京オリンピックが開催される記念の年でもありますし、協力し合い、多忙な中でも丁寧な仕事をし、患者さまやご家族にとっても職員にとっても、こころ豊かで実りの多い1年になりますように祈念します。



地域でつながる支援体制・若宮病院

依存症への支援体制

アルコール依存症とは

アルコール依存症という病気を
ご存知でしょうか？「お酒をやめ
られない本人の意志が弱いから」
「私には問題はない。たまたま飲
み過ぎただけ」等々、色々な意見
があると思いますが、アルコール
依存症は病気です。ご家族までも
巻き込む大変な病気ですが、治療
により回復できる病気なのです。

一貫した治療

若宮病院にはアルコールの問題
でお悩みの方や、お困りの方のた
めに精神保健福祉士による相談窓
口、専門外来、入院設備がありま
す。入院された方には、アルコー
ル治療プログラムを提供しており、
医師・看護師・精神保健福祉士・
作業療法士・公認心理師・管理栄
養士・薬剤師がチームとして関わ
り、一貫した治療を行っています。
プログラムには、教育的な学習や
認知行動療法だけでなく、作業療



法も含まれます。作業療法プログラ
ムとしては、ミニトレッキング
やロングトレッキング、ロールモ
ザイク制作、畑づくり、調理実
習、季節毎の院内院外レクリエー
ション等があります。作業療法プ
ログラムを通して、仲間との関わ
り、共に一つの作品を作り上げる
喜びや自然を感じて生きる実感を
持つ機会を設けています。そこ
には「生きづらさ」に少しでも寄り
添いながらも、お酒がない状態で
「生きる」喜びを少しでも感じて
もらいたいという、私達援助者の
思いと回復

への励みと
いう思いが
込められて
います。ま
た、アルコ
ール依存症
は家族まで
も巻き込む
病気である
ため、「アル
コール家族
会」「アル



コール依存
症家族学習
会(グループ
クラフト)」
を提供し、
家族支援に
も力を入れ
ています。
入院中のご

家族については「個別家族支援」
を実施し、より充実した支援を展
開しています。

外来やD.Cの患者さまには、
「リカバリーミーティング」「外来
作業療法」を提供しています。
「外来作業療法」は入院中の患者
さまとの合同で一つの作品をつく
りあげる「共同制作作業療法」も
取り入れています。

一人で悩まない

若宮病院は依存症専門病院では
ありませんが、アルコール依存症
の患者さまを数多く受け入れてい
ます。その中で、私達も質の高い
医療と看護が提供できるように、



院内で関連の研
修を企画、実施
するのみならず、
院外の研修会に
も積極的に参加し、常に学ぶこと
を大切に行っています。

今、自分のお酒の問題で困って
いる方、もしくは、ご家族のお酒
の問題で困っている方、一人で悩
みを抱え込むのではなく、ぜひ私
達にご相談下さい。

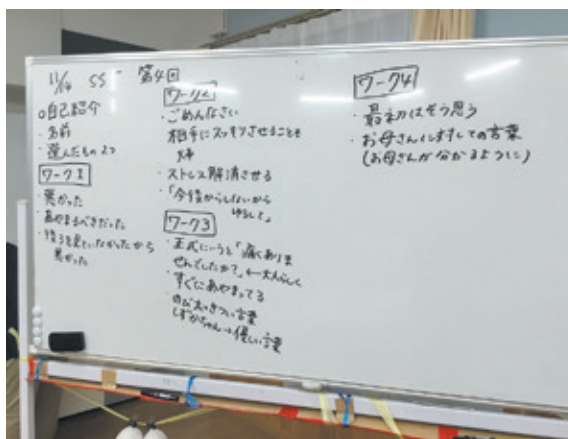


児童思春期精神科医療支援体制

相談しやすい
児童思春期精神科
医療を目指して

「子どものこころの問題」に対応するため、若宮病院では「地域医療としての児童思春期精神科医療」を掲げて、地域から必要とされる愛される医療機関を目指して、日々取り組みを行っています。

児童精神科専門外来は、おおむね18歳未満の方を対象に受診対応を行っています。子どものこころの問題に関する悩みや心配に對しての受診相談、予約調整は医療福祉相談室で受け付けています。



相談しやすい体制作りとして「子どものこころの健康相談」「子育て支援講座」を実施しています。子どものこころの健康相談では、不登校や子どもへの関わり方など、受診が必要か迷うような、子育てのちょっとした悩みなど、幅広い相談に対応しています。子育て支援講座は、小学生の子を持つ保護者を対象にした、ペアレントトレーニング等の技法を用いたグループワーク形式の講座になっています。また、地域の皆様に対して「子どものこころの悩み」や病気に對しての正しい知識や、いざという時に対応できるよう、講演会等の啓発活動も毎年行っています。

子どもたちの
自信を取り戻し、
勇気を与える場

平成29年9月より思春期デイケア「エスカリエ」を開設し、不登校等により自己否定や劣等感を抱えてしまった子どもたちに対して、自信や自己肯定感を取り戻していくような、様々な活動を提供しています。半年から1年の通所期間を設けて、それぞれの目標に向かってエスカリエを「卒業」していくような関わっていきます。

また、エスカリエでは小学生児童を対象とした人との「関わり方のコツ」「怒りとの上手な付き合い



い方」などのプログラムも提供しています。（エスカリエの意味▼フランス語で「階段」）



寄り添いサポート

医療従事者が「子どものこころの問題」の答えを全て提供できるわけではありませんが、こころに悩みを抱える子どもやその保護者たちに寄り添いながら、笑顔や元氣を取り戻し、目標に向かって生活できるようサポートしていきます。ご不明な点やご利用の相談等については、お気軽にお問い合わせください。

依存を考える

第2回

佐藤病院医師の岩本と申します。依存をテーマに計4回に渡り、お話をさせていただきます。依存について読者の皆様が少しでも関心を持っていたければ幸いです。

家にゲームが やってきた

1983年（昭和58年）7月15日、家庭用ゲーム機としてファミリコンコンピュータ、通称ファミコンが発売されました。始めは売上げが伸び悩んだものの、今や世界中の誰もが知るひげを生やした配管工のおじさん（年齢は25歳前後らしいので青年か？）が主役のスーパーマリオブラザーズの発売を契機にあつという間に家庭に浸透していきました。

外でできなかったゲームが家でできるとあって、当時の子供は兄弟で、あるいは友達と夢中になって遊んだものでした。

さて、ファミコンの発売から時代は令和になりおよそ36年が経過しました。その間のゲーム機の進化は皆さんがご存知の通りです。当時よりも鮮明で複雑なゲームが、スマートフォンで簡単にできるのですから。

便利さの裏に

インターネットやオンラインゲームに没頭するあまり、生活が



破綻してしまう人が増えてきたことは、今度は一般家庭にパソコンが普及するようになり、問題視されてきました。「引きこもり」「ニート」などという表現も出てきました。たしかにインターネットやオンラインゲームは部屋にいながら世界中のユーザーと交信したり、ゲームに興じることができ大変便利なツールでしょう。しかし没頭が依存に移行しパソコンから離れられず、部屋に引きこもりの生活になってしまふ。これが問題になるのです。

オンラインゲーム仲間の南陽市在住の太郎（仮名）とアメリカ合衆国在住のトム（仮名）がいるとして、二人の距離はおよそ1万km離れています。しかし太郎さんは数年来引きこもり生活をしており、トイレ以外は部屋から出ません。食事は母親に持ってこさせ、家族と会話はまったくありません。部屋から家族のコミュニケーション

シヨンの場である居間までの距離を5mとします。1万kmと5mです。その差200万倍です。奇妙さを感じませんか？

場所を問わない

これまで、インターネット依存症やギャンブル依存症の背景にはパソコンのある部屋であるとかパチンコ店であるとか場所のイメージが強くありました。

しかしスマートフォンは携帯ツールであるため場所を問いません。SNS依存、ゲーム依存の患者の一日の行動を例に挙げると、その実態が読者の皆様にもイメージしやすいのではないのでしょうか？大学生であるBさん、彼の1日を追ってみましょう。

○月○日、朝7時に起床しスマホでニュースを閲覧、その後モバイルゲームに興じる。朝食は摂らず、登校ぎりぎりまでゲームをする。気がつけば1時限目の講義時間を過ぎており、今日は大学に行かずに家でゲームをすることとした。昼食、夕食はカップラーメンで簡単にすませ、0時に就寝。ゲーム時間はおおよそ13時間。

○月×日、単位を落としてはまずい

佐藤病院
精神保健指定医
岩本康夫



のでこの日は大事な講義に出席。大学に行くまでは電車を利用。その間30分の間ゲーム。講義は1コマ45分だがその間も隙を見てゲーム。休憩時間や昼食を食堂で摂っている間もゲーム。帰宅時の電車でもゲーム。家に帰ってから寝るまでゲーム。ゲーム時間はおおよそ13時間。

このようにスマートフォンから距離を置かない限り、家にいようが外に出ようがゲームに支配される時間に差が生じることはなく、生活が破綻していきます。後日、Bさんには通信費やゲームの課金代で目が飛び出るような請求額が届き、家族にこっぴどく叱られ、留年も決定します。しかしそれでもBさんはゲームを止めませんでした。止められないというのが依存症の恐ろしさなのです。

では、依存症に対し本人や周囲の人々はどう対応したら良いのか？どのような治療があるのか？次回はその点を中心に述べたいと思います。

（第3回に続く）

生活習慣病と認知症予防について

佐藤病院栄養科
管理栄養士
小関智美

生活習慣病とは…

食事・運動・タバコ・飲酒・ストレスなど日頃の生活習慣が原因で発症する病気のことです。好ましくない習慣や環境が重なるとう病のリスクが高くなります。

糖尿病 高血圧
脂質異常症
動脈硬化症 肥満
骨粗しょう症 歯周病
がん 脳卒中（心臓病 など）



生活習慣病を防ぐ 食生活について

生活習慣病を予防するためには規則正しく、栄養のバランスが取れた食事と適度な運動、さらにストレスを上手に発散していくことが大切です。



1 たんぱく質やビタミン、ミネラルなどを含む食品をバランスよくとる。

2 食べすぎは肥満のもと。腹八分目を守る。

3 しょっぱいものを取りすぎない。

4 肉の脂身やバターなど動物性脂肪を取りすぎない。

5 濃い色の野菜や果物などのビタミン類をとる。

6 野菜、海藻、きのこ類などの食物繊維をとる。

7 牛乳や小魚などに含まれるカルシウムを十分にとる。

8 菓子類や清涼飲料水などに含まれる糖の取りすぎに注意する。

9 食事は1日3食を決まった時間に食べる。

10 外食は控えめにする。

生活習慣病の改善

認知症の予防



令和二年も健康な
一年に



認知症の多くは老化現象と深く関わっていますが、高血圧、糖尿病、脂質異常症、心臓病などの生活習慣病は、認知症の発症リスクを高めるといわれています。

また、うつ病はアルツハイマー型認知症の発症リスクを高めることや睡眠障害は認知機能の低下と関連しているといわれています。こうした精神的な健康問題を持つ方は医療機関にぜひ相談し、改善することが大切です。

現在の生活習慣をもう一度見直し、認知症の予防につなげていきましょう。

旬の
おすすめ食材

お正月で少し食べ過ぎてしまったかな、体重が気になるなという方はいませんか？そんな方にお勧めしたいのが冬の代表的な野菜『白菜』です。白菜は約95%が水分のため、低カロリーでカロリーダウンや食べ過ぎ防止に役立ちます。余分な塩分を体の外に出してくれ、高血圧予防やむくみ対策が期待できるカリウムや芯の黄色っぽい部分にはビタミンCもたっぷり含まれています。ビタミンCは高酸化作用を持つビタミンで肌荒れ防止や美肌効果が期待されます。クセがないので食欲のないときでも食べやすく、色々な料理に使用できます。豚肉などと一緒に食べ合わせることので疲労回復を促す働きも期待でき、冬の風邪予防や免疫力アップにも効果抜群です。



意味のある作業



作業療法とは

作業療法はoccupational therapy（オキュペイショナルセラピー）の日本語訳であり、略してOTと呼ばれています。作業という言葉はworkを連想しますが、ここでの作業は職業や日課のような人間の日々の生活すべてに当てはまることを指すためoccupationを使います。

入院中しっかりと休養を取ることは大切なことですが、何もしない状態が続くと心身の機能低下を起こしてしまいます。このことからも休養後は計画的に作業療法を用います。また、作業療法士は心理教育や家族会などにも携わり、患者さまの回復を図っています。

患者さまの回復を支える 多彩なプログラム

作業療法は患者さま一人ひとり個別で行うこともあります。他者との交流を図ることにより社会生活を向上させることから、患者さま数名でプログラムを行います。それぞれ取り組みが容易なものから、難易度の高いものまでを用意して計画的に進められるようになっています。一部を紹介します。

レクリエーション

体操のほかにゲーム等を行い機能維持、向上を図ります。競い合う内容のものから協力し合うゲーム、創作活動を行い、季節ごと行事なども行っています。

OTサロン

患者さまがそれぞれ手工芸や読書などを「サロン」形式で行います。参加者一人ひとりが取組目を決めて行い、人との関わりを感じつつ、自分のペースで活動をしています。まずは読書から始めて、後に複雑な手工芸まで活動が広がって回復を実感した方もいらっしゃいます。

共同制作

2名から15名のグループでの創作活動です。参加者との関わりを高め、互いの気持ちを共有することにも役立つ活動です。中でもアルコール依存症治療グループの制作する「ロールモザイク画」は約畳1枚分の大きさの作品で、やまがた障がい者芸術作品公募展で県知事賞を受賞したり、他公募展に入選するなどアート作品としても高い評価を受けています。

ストレッチ／ヨガ教室／各種スポーツ

当院では運動も積極的に取り入

トレッキング

さらに運動の強度高めに設定し、入院中に体力の向上や、さらなる挑戦をすることで回復の実感を得ていたように市街や郊外の約5kmをハイペースで歩くトレッキングも週3回実施しており好評です。

作業の楽しみ

治療を有効にするためにも、まずは患者さまが作業を楽しむことを第一と考えています。作業に楽しみを見つかることで、今後復帰する生活にも楽しみがあるということを知っていただきたいと思っています。そこからさらに意味のある作業をとにも見つけ、取り組んでいただき、回復して社会復帰していただけるよう私たちは支援していきます。

コグニサイズ

体験・見学
随時募集中!

教室開催中!

「コグニサイズ」とは…

コグニサイズとは、認知課題（頭を使った課題）と運動課題（体を使った課題）を両方同時に行うことによって、心身の機能を効率的に上げていくプログラムになっています。コグニサイズは、加齢とともに低下しやすい記憶・認知機能、物事を最後まで上手に達成する力（実行機能）を向上させることを目的に行っています。

実際の教室の流れについて

現状を把握する為の（軽度）認知機能検査を行い、上記内容の教室を一定期間行い、最後に評価する流れとなります。

※認知機能検査は認知度を検査するものではありません。

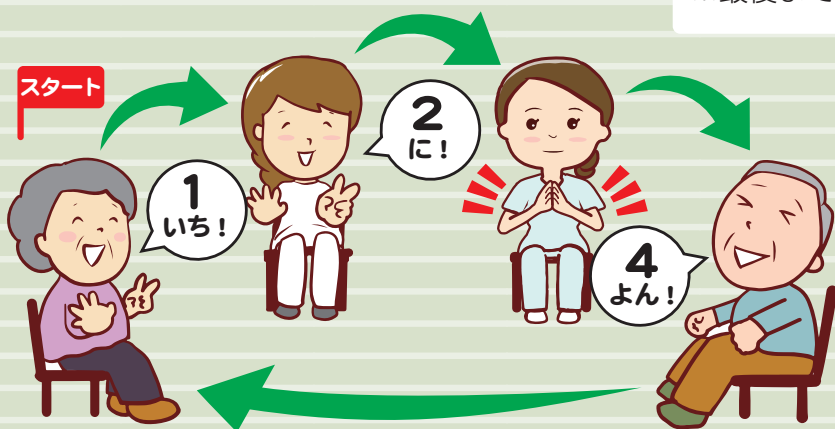


コグニサイズ教室での運動紹介

グループで椅子に座って行う

コグニサイズ

- ①椅子に座って足踏みを始めます。
- ②時計回りに1人ずつ順番に声を出して数を数えます。(50くらいまで)
- ③「3・6・9・12…」の3の倍数に当たった人は、声を出さずに手拍子を打つルールで行います。
※最後まで足踏みを止めないように注意します。



令和元年7月から
コグニサイズを
定期の教室として
開催しています。
見学・お試しなども
随時受け付けております。
お気軽にお問合せください。



厚生労働大臣認定 健康増進施設

メディカルフィットネス スマイル

院内保育所のご紹介

当法人には、公徳会に勤務する職員が利用できる院内保育所があります。南陽市の佐藤病院（わんわん保育所）、山形市の若宮病院（きらきら保育所）、米沢市のこころの病院（にこにこ保育所）3院それぞれの敷内に設置しており、主に0歳児から3歳児までの乳幼児を受け入れています。

各施設において、四季折々の行事を取り入れたり、戸外遊びで生き物や植物に触れ自然を満喫たりしています。まだ小さい子供達ですが、集団生活を送る中で友達同士で遊ぶ楽しさやルールを学び、人を思いやる気持ちも身につけられるような保育を私たちは目指しています。

私達保育士は、子供達一人一人に寄り添い時には手助けしながら、子供達の安定した成長を見守っています。

公徳会で勤務している職員は様々な立場で活躍しており、仕事と子育てとの両立に負担を抱えている方も少なくありません。私達は少しでも負担の軽減に繋がるよう、また職員の育児の悩みに寄り添えるように心掛けています。各保育所の施設は職員同士が子育てに関する情報交換しやすい場となっているようです。

今後も、子育てを支援すると共に、乳幼児の健やかな心身の育成を図れる保育所であるよう、運営していきたいと思ひます。



看護師・薬剤師・精神保健福祉士等募集

令和2年度看護学生も同時募集中です

- 募集職種／看護師・精神保健福祉士・介護福祉士・薬剤師等
- 給与／当法人規定、経験者優遇
- 勤務地／佐藤病院（南陽市）、若宮病院（山形市）、米沢こころの病院（米沢市）他
- 勤務時間／日勤 8：30～17：00
※看護師の勤務形態は2交代制と3交代制の混合
- 休日／完全週休二日制・夏期・冬期・創立記念日

- 待遇／昇給年1回、賞与年2回、各種保険完備、退職金制度有（2年以上勤務）、各種手当有、院内保育所完備（米沢こころの病院にも併設）
- 応募方法／電話連絡の上、履歴書（写真貼付）を郵送ください。

- 【施設見学】 随時電話で受付しておりますので、下記までご連絡ください。

公徳会・人事部人事担当 ☎0238-40-3170、内線2102



第40回 菊と市民のカーニバル

令和元年11月3日(日)に開催されました、『第40回菊と市民のカーニバル』に社会復帰施設のくぬぎ荘・かけはしデイケア・とまり木の利用者さまと公徳会職員、総勢60名にて参加しました。今年は天候にも恵まれ、『オリンピックに向けてみんなでトライ!』というテーマのもと、オリンピックの応援歌である『パプリカ』の歌と踊り、各スポットでは、ラグビーにちなんだゲームで、多くの子供達を中心とした地元の方々と触れ合いながら、参加者全員が楽しみながら宮内の町を練り歩きました。表彰式では昨年に引き続き『敢闘賞』を獲得しました。参加して頂いたボランティアの皆様ありがとうございました。

佐藤病院 避難訓練の実施



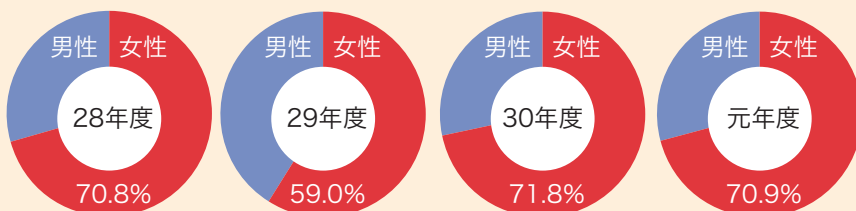
令和元年12月5日(木)佐藤病院では、病棟での夜間火災発生を想定した避難訓練を実施しました。万が一、夜間に火災が発生すれば、看護師等のスタッフが手薄のなか、患者さまを迅速且つ安全に避難させるためには、消防署等への素早い通報や初期消火はもちろんのこと、他の病棟の夜勤スタッフの応援を求めるなどの訓練が大切になってきます。最近では避難の際に車イス介助が必要な患者さまやベッドに寝たまま避難が必要な患者さまも増加しており、一つ一つ手順を確認しながら訓練を実施しました。訓練では課題も出てきましたが、それぞれの課題を検証し改善を図りながら訓練を重ねて、安全で安心できる病院作りに努めていきたいと思っています。

女性活躍推進法に基づく当法人の分析結果

分析の結果、引き続き当法人は「女性の活躍が比較的進んでいる企業」となりましたので、その一部をご紹介します。



①採用した労働者に占める女性労働者の割合(中途採用含む)



令和元年10月1日現在(元年度は上半期まで) 職員数978名

②男女の平均勤続年数の差異(有期契約者:対象5年以上[対象者 増加])(年、%)

	28年度			29年度			30年度		
	正職員	嘱託	パート	正職員	嘱託	パート	正職員	嘱託	パート
女性の平均勤続年数(ア)	10.7	17.5	10.6	10.4	14.2	11.5	10.3	21.4	12.4
男性の平均勤続年数(イ)	11.2	19.4	9.3	10.7	11.9	8.9	10.7	18.1	9.5
男女の差異(ア)÷(イ)	95.5	90.2	114.0	97.2	119.3	129.2	96.3	118.2	130.4
判定(70%以上)	○	(○)	(○)	○	(○)	(○)	(○)	(○)	(○)

③参考資料

新卒者離職率(人、%)

元年度は上半期まで

*理由:再入学、結婚、
帰省(親の世話)、進路変更

年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	6年計
(新卒)	(12)	(13)	(16)	(22)	(20)	(13)	(96)
女性	2(6)	1(9)	1(13)	0(14)	1(13)	0(7)	5(62)
男性	0(6)	0(4)	0(3)	0(8)	0(7)	1(6)	1(34)
合計	2(12)	1(13)	1(16)	0(22)	1(20)	1(13)	6(96)
率	16.7	7.7	6.3	0.0	5.0	7.7	6.3

外来受付時間・担当医師予定（1／6～）

【佐藤病院】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30	佐藤忠宏 沼田由紀夫 直長康子	文 鍾玉 澤村一司 計見一雄	武吉健児 直長康子 計見一雄	沼田由紀夫 文 鍾玉	澤村一司 渡部 亮		
午後1:30～4:30	武吉健児	岩本康夫	薛 陸景	岩本康夫	薛 陸景		
専門外来 予約制	午前 8:30～11:30	沼田由紀夫(アルコール)	文 鍾玉 (もの忘れ)		澤村一司 (ストレス) 渡部 亮 (発達障害)		
	午後 2:00～4:00	武吉健児 (ひきこもり)		岩本康夫 (依存症)	齋藤卓弥(隔週) (児童思春期) 須山 聡 (隔週) (児童思春期) 薛 陸景 (食べ過ぎ・肥満)		

【若宮病院】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30	阿部詔子 奥山有里子	石田留生 阿部 淳	長谷川朝穂 日向正光	田中 武 石井玄樹	日向正光 奥山有里子	長谷川朝穂 田中 武	
午後1:30～4:30	日向正光 石井玄樹	永田真一 阿部 淳 (第1・3・5週) 阿部文恵	奥山有里子 阿部詔子				
専門外来 予約制	午前 8:30～11:30	永田真一 (児童思春期)	田中 武 (依存症)	成重竜一郎 (児童思春期)	成重竜一郎 (児童思春期)	長谷川朝穂 (うつ)	
	午後 1:30～4:30	成重竜一郎 (児童思春期)	成重竜一郎 (児童思春期)	石井玄樹 (児童思春期)		阿部詔子 (もの忘れ) 永田真一 (児童思春期)	

【米沢こころの病院】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30	御供正明 大土広将	竹内幸宏 大土広将 計見一雄	御共正明 中尾友宣	山本裕史 中尾友宣	御共正明 中尾友宣		
午後1:30～4:30	竹内幸宏 富田 裕	富田 裕 山本裕史	計見一雄 山本裕史	富田 裕	竹内幸宏 山本裕史		
専門外来 予約制	午前 8:30～11:30	大土広将 (不眠)	竹内幸宏 (ストレス)	御供正明 (ストレス)	中尾友宣 (もの忘れ)		
	午後 1:30～4:30	富田 裕 (うつ)	山本裕史 (依存症)		成重竜一郎 (児童思春期)	相良雄一郎 (睡眠) 月1回	

【米沢駅前クリニック】

	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00～11:30	中尾友宣	薛 陸景 渡部 亮	大土広将 渡部 亮	澤村一司	沼田由紀夫	当番医	
午後3:00～4:30	文 鍾玉	澤村一司	岩本康夫		富田 裕		
専門外来 予約制 午前9:00～11:30						須山 聡 (第2・4週) (児童思春期)	

【トータルヘルスクリニック】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30	川合厚子 (内科)	川合厚子 (専門外来)	川合厚子 (内科)		川合厚子 (内科) 柏倉祐司 (内科)		
内科 予約制 午後2:30～4:00		川合厚子 (専門外来)					

※各施設担当医師については変更になる場合もありますのでご確認ください。
※診療及び、各種お手続き等に関するご相談・お問い合わせは以下の各病院、医療福祉相談室で受け付けいたします。
■佐藤病院 ▶ TEL.0238-40-3170(代) ■若宮病院 ▶ TEL.023-643-8222(代) ■米沢こころの病院 ▶ TEL.0238-27-0506(代)

診療情報（令和元年度）

【佐藤病院】

		10月	11月	12月	平均
外来件数（一般外来）	1日平均	75.3	70.5	73.1	73.0
（うち、時間外外来受診件数）	月件数	9	6	13	9.3
入院者数【総ベッド数156床】	1日平均	139.6	142	142.8	141.5
入院件数	月件数	36	32	44	37.3
（うち、措置・応急入院件数）	月件数	3	3	4	3.3
退院件数	月件数	33	39	31	34.3
平均在院日数		99.3	104.6	104.5	102.8
（うち、救急病棟平均在院日数）		76.6	79.1	77.0	77.6

【米沢こころの病院】

		10月	11月	12月	平均
外来件数（一般外来）	1日平均	59	61.1	60.3	60.1
（うち、時間外外来受診件数）	月件数	14	11	13	12.7
入院者数【総ベッド数108床】	1日平均	100.4	102.3	100.8	101.2
入院件数	月件数	31	30	25	28.7
（うち、措置・応急入院件数）	月件数	3	1	2	2.0
退院件数	月件数	32	28	30	30.0
平均在院日数		93.8	89.7	91.2	91.6
（うち、救急病棟平均在院日数）		55.8	50.3	53.5	53.2

【若宮病院】

		10月	11月	12月	平均
外来件数（一般外来）	1日平均	90.4	85.8	89	88.4
（うち、時間外外来受診件数）	月件数	12	14	14	13.3
入院者数【総ベッド数153床】	1日平均	142.8	139.6	136.52	139.6
入院件数	月件数	22	29	39	30.0
（うち、措置・応急入院件数）	月件数	2	2	1	1.7
退院件数	月件数	31	35	29	31.7
平均在院日数		155.8	148.6	138.9	147.7
（うち、救急病棟平均在院日数）		76.7	76.9	69.3	74.3

記載内容につきまして、ご意見・ご質問・ご感想等ございましたら、下記までご連絡ください。

公徳会 広報誌 こうとく No.51
令和元年2月16日発行 発行 社会医療法人 公徳会
編集 公徳会広報委員会
〒999-2221 山形県南陽市柊塚948-1
TEL.0238-40-3170 / FAX.0238-43-2076
✉ sato-hp@koutoku.or.jp 🌐 http://www.koutoku.or.jp